展示・共催セミナーのご案内

Spine Week Japan 2026
2026年11月19日(木)～21日(土)
パシフィコ横浜　会議センター
機器展示:　3F　S 12　　共催セミナー:11/19(木)　13:10～14:10　5F　503

展示予定商品

ProAXISテーブル	プロンビュー保護ヘルメットシステム
胸腰椎脊椎固定システム　“ATLAFIX Ⅱ”	脊柱変形矯正システム　“ECIF-PⅡ”
脊椎矯正手術用体位保持フレーム　“Correction Box”	脊椎手術用器械:ダブルバインダーセット

展示内容

・Spine Weekとしては、初めて 「ProAXISテーブル」を展示致します。
ソフトウェア制御のよる透過性のヒンジテクノロジーを搭載し、テーブル位置の正確なモニタリングと
テーブル機能の的確な選択が可能な手術台システムです。是非、ブースにてご体感ください。
併せて、腹臥位用顔面受けのスタンダードブランド「プロンビュー」も展示致します。
・インプラント、脊椎固定用器械としましては、19日(木)の共催セミナーにて講演される内容のアイテムを
中心とした変形矯正固定術のシステム(Correction Box、ダブルバインダーセット、ECIF-PⅡ)を中心とした展
示を行います。是非　共催セミナーをご聴講頂き、展示会場にて実機をご体感ください。

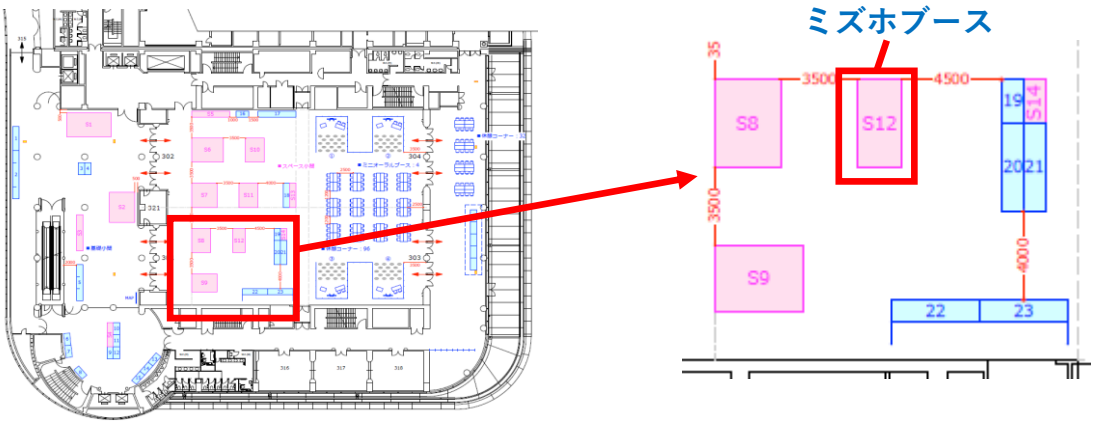
＜共催セミナー＞　※詳細は、別添セミナーチラシにてご確認ください。

〇ランチョンセミナー
11月19日(木)　13:10～14:10　　場所:　第2会場　5F　503

- 座長:松本守雄先生(独立行政法人国立病院機構東京医療センター)

- 演者①:藤森孝人先生(大阪大学　整形外科)
「人工知能を用いた 特発性側弯症患者の脊椎パラメータ計測とその活用」

- 演者②:江原宗平先生(湘南藤沢徳洲会病院 脊椎センター・脊柱側彎症センター)
「“新しい矯正システム”と“矯正BOX”を用いた 後方矯正固定術と胸腔鏡アシスト小切開前方矯正手術」
-ハイブリッド脊椎手術室44,102本挿入とロボット椎骨スクリュー挿入5,443本挿入-



機器展示ブース位置　パシフィコ横浜　会議センター　3F　ブース NO.: S 12

☆ご来場の際は、是非 ミズホブースへお立寄りください。

Spine Week Japan 2026 ランチョンセミナー 13

矯正BOXと新しい側弯矯正手術方法

Correction BOX and
New Scoliosis Correction Surgical Methods



日時 2026年
11月19日(木) 13:10～14:10

会場 第2会場
(パシフィコ横浜会議センター 5階 503)

座長 独立行政法人国立病院機構東京医療センター
松本 守雄 先生

人工知能を用いた特発性側弯症患者の脊椎パラメータ計測とその活用

Measurement of Spinal Parameters in Scoliosis
Using Artificial Intelligence and Its Applications

演者① 大阪大学 整形外科
藤森 孝人 先生

“新しい矯正システム”と“矯正BOX”を用いた後方矯正固定術と胸腔鏡アシスト小切開前方矯正手術

-ハイブリッド脊椎手術室44,102 本とロボット椎骨スクリュー5,443 本挿入-

Scoliosis Surgery using New correction method "Double Binder"
with Correction Box for scoliosis in Spine Hybrid OR and Robot

演者② 湘南藤沢徳洲会病院 脊椎センター・脊柱側彎症センター
江原 宗平 先生

日整会単位 1単位
[7]脊椎・脊髄疾患
[SS]脊椎脊髄病医継続単位

特記事項
本会共催セミナーは整理券制ではございません。
先着順でのご入場となります。
日整会の単位申請をされた参加者からのご案内となります。

SWJ

共催：Spine Week Japan 2026 / ミズホ株式会社

MIZUHO Medical Innovation